

—お買いあげいただきありがとうございます—

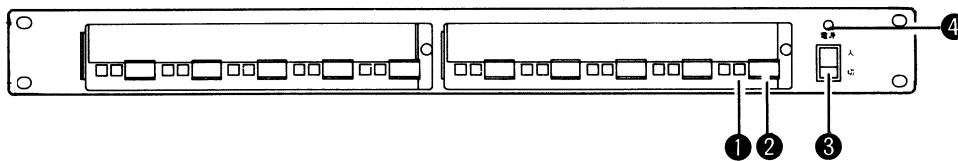
本機の機能をフルに生かすため、この「取扱説明書」をよくお読みいただきますようお願いいたします。

- 本機は非常通常放送設備のスピーカ回線を利用して回線毎に個別の放送(BGM放送など)ができるようにするためのスピーカコントローラです。

特長

- 1台で最大10回線をコントロールできます。
- 本機を使用中、非常放送や通常放送(チャイムや呼出放送など)が割り込むと本機の放送はカットされます。

マルチスピーカコントローラ(EM-X33)の操作部の名称と使いかた



- ① 回線表示LED ②の回線選択スイッチ「入」や、その他外部からのコントロールで、回線が選択されると点灯します。このときインテリジェントPA側でその回線が選ばれると消灯します。
- ② 回線選択スイッチ 放送場所を選択します。押すと「入」もう一度押すと「切」になります。
- ③ 電源スイッチ 回線選択スイッチで放送するときの電源スイッチです。
- ④ 電源表示LED ③の電源スイッチ「入」や、その他外部からの起動でシステムの電源がはいると点灯します。

回線選択スイッチによる 放送のしかた

操作部を使用しない設置例もありますので設置業者にお問合せください。

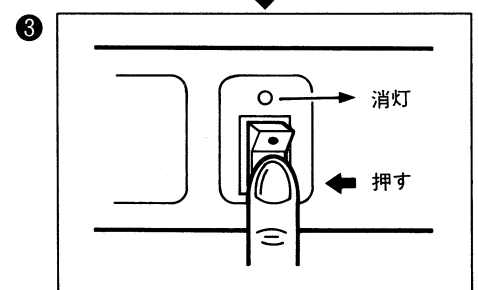
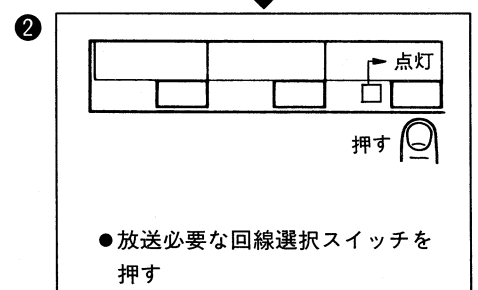
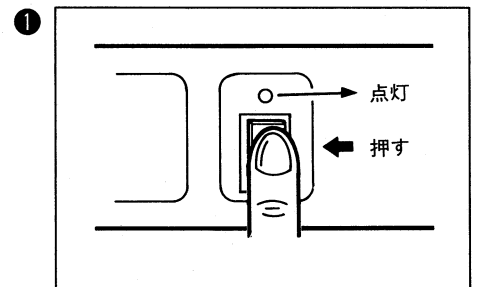
1. 電源スイッチ(マルチスピーカコントローラ(EM-X33)の操作部)を押してください。

2. 必要な放送場所の回線選択スイッチを押してください。

回線選択スイッチを切る必要がある場合は、もう一度その回線選択スイッチを押してください。

3. 放送が終了したらマルチスピーカコントローラ(EM-X33)の電源スイッチを「切」にし、放送を解除してください。

お願い
※設置業者様でシステムに合わせてご記入ください。

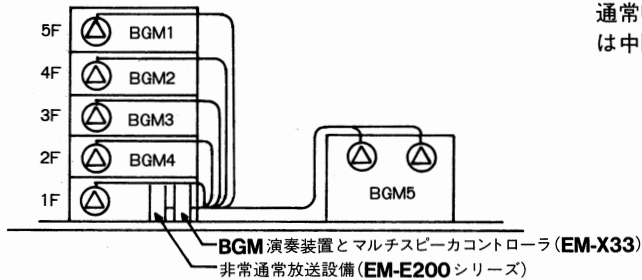


ご使用方法について

● 次のシステム例のようにシステム用途に合わせてご利用いただけますのでご購入時、弊社営業所にご相談ください。

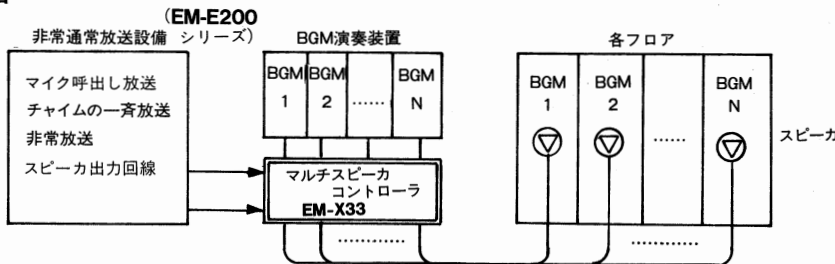
1. 非常通常放送設備と組合せてBGM等の多元(多チャンネル)放送として使う。
2. ローカルアンプ集中システムとして使う。

1 非常通常放送設備と組合せたBGM等の多元放送の例

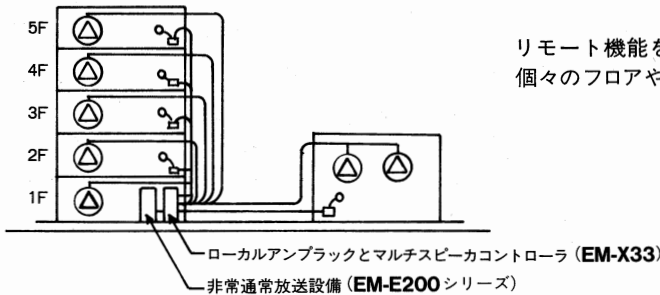


通常呼出し放送等が使用された回線だけ BGM カットされ他の回線は中断することなく BGM 放送ができます。

ブロック図

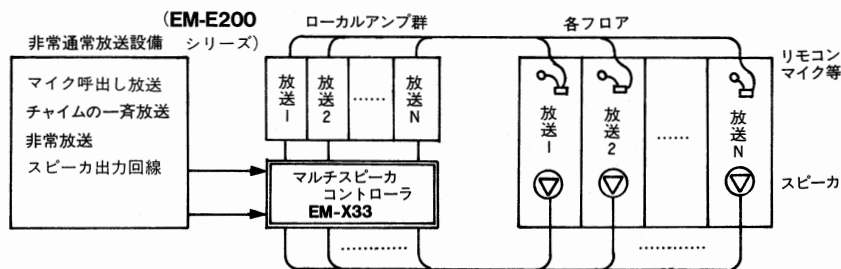


2 ローカルアンプ集中システムとした例



リモート機能を共有しリモコンマイクやその他の演奏装置を使用し個々のフロアや部屋ごとにローカル放送をおこなうことができます。

ブロック図



放送のしかたに、その他いろいろな場合がありますので詳しい使用法は設置業者にお聞きください。

JVCケンウッド カスタマーサポートセンター

固定電話 ☎ 0120-2727-87
携帯電話・PHS 📱 0570-010-114
一部のIP電話など 045-450-8950
FAX 045-450-2308
〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

ご相談窓口におけるお客様の個人情報は、お問合せへの対応、修理およびその確認に使用し、適切に管理を行い、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。

株式会社 JVCケンウッド・公共産業システム
〒221-0022
神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

ホームページ <http://www3.jvckenwood.com/>